

6 「つどう・やまなし」の実現

「チャレンジ山梨行動計画」 政策別実施状況

基本目標	6	「つどう・やまなし」の実現
------	---	---------------

政策	1	国内外に向けた山梨の魅力発信	計画掲載事業数 (再掲は除く。)	8	
<p>【政策推進に当たっての基本的考え方】 本県は、首都圏に位置しながら、清らかな水や緑豊かな森林など、美しい自然が数多く残されています。こうした本県の持つ魅力を国内外に発信するとともに、都市居住者に対して「やまなしライフ」に関する情報を積極的に提供し、本県への移住等を促進します。</p>					
平成20年度の主な取り組み状況	項 目		頁	担当部局	
	○ 富士の国やまなし館の運営		P.116	観光部	
	○ 山梨DCキャンペーンの展開		P.116	観光部	
	○ フィルムコミッションによるロケーションの誘致・支援		P.118	観光部	
	○ やまなしライフ相談会の開催		P.119	観光部	
	○ 二地域居住誘導促進モニタリング調査の実施		P.119	観光部	
事業費	行動計画の事業費（4年間の計画額）		4,722 百万円		
	施策・事業の実施に要した事業費（本年度までの実績額）		3,417 百万円		
	前年度までの事業費		1,904 百万円		
	本年度の事業費		1,513 百万円		
数値目標の達成状況	数値目標の名称	基準値 (基準年度) A	目標値 (目標年度) B	現況値 (直近データ) C	進捗率(%) $\left(\frac{C-A}{B-A} \times 100\right)$
	映画、テレビ等ロケ実施件数	129 件 (H18)	180 件 (H22)	143 件 (H20)	27.5
	山梨サポーター（やまなし大使及び山梨魅力メッセンジャー）数	1,307 人 (H18)	3,000 人 (H22)	2,482 人 (H20)	69.4

主要な施策の成果

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
1 「富士の国やまなし館」物品展示・販売機能の充実 【観光振興課】	千円 商工振興費 (50,088) 50,088	首都圏における県産品の普及・宣伝を拡大するため、物品の展示・販売機能を充実するなど、「富士の国やまなし館」のリニューアルを平成19年に実施し魅力ある運営を行った。 ・富士の国やまなし館の運営 常設展示品目の新たな発掘と販売促進 特別企画展の利用促進 観光物産情報の発信 民間での実務経験を有する館長の採用 平成20年4月
2 大型観光キャンペーンの展開 【森林整備課】 【県有林課】 【治山林道課】 【観光振興課】 【耕地課】 【道路管理課】	観光宣伝費 (52,000) 52,000 林道費 (15,000) 15,000 造林費 (14,046) 14,046 土地改良費 (1,345,420) 1,128,120 [217,300]	本県の魅力を全国に伝えるため、「風林火山」放映やデスティネーションキャンペーンを絶好の機会と捉え、官民一体となった大型観光キャンペーンを展開した。また、名所周辺の道路や沿道環境の整備を行った。 ・効果的な宣伝誘客活動の実施 旅行会社への情報提供及び説明会の開催 平成20年4月～5月、9月～11月 平成21年1月～2月 観光キャラバンの実施 平成21年2月～3月 5連ポスターの全国JR駅1,500箇所掲出 平成21年2月 イベントガイドブックの配布 60万部 平成20年3月～ テレビCMの放送 平成20年4月 ・魅力的なイベントの実施 山梨DCオープニングイベントの実施 平成20年4月

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
	千円 道路橋りょう整備費 (233,146) 220,711 [12,435]	山梨DCスペシャルイベントの実施 平成20年4月～6月 山梨DC閉幕&セカンドステージ開幕セレモニー 平成20年6月 ・受入体制の整備(おもてなしの実践、のぼり旗の掲出等) 二次交通の整備 19ルート おもてなしの実践に向けた県民への周知 県政だより「ふれあい」特集号への記事掲載 平成21年1月、3月 のぼり旗、缶バッジ、ステッカーの掲出 ・沿道環境の整備 林道改良事業 川上牧丘線 昇仙峡松林機能回復整備事業 富士眺望の森整備事業 櫛形山 農村地域活性化農道整備事業 江曾原地区 外4地区 広域営農団地農道整備事業 甲斐駒ヶ岳地区 県単地域振興県道補修事業 富士河口湖富士線(富士河口湖町船津地内) 外9箇所
3 「富士の国やまなし観光ネット」を活用した情報発信 【観光振興課】	観光宣伝費 (12,724) 12,369	本県を訪れる観光旅行者に対して、旬の観光情報を適時・適切に提供するため、市町村や観光事業者等から寄せられた情報を「富士の国やまなし観光ネット」を通じて、積極的に発信した。 ・情報の発信 旬の観光情報、旬のイベント情報、周遊モデルコース情報、バリアフリー情報

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
4 山梨の魅力メッ センジャーの 認定 【観光振興課】	千円 商工総務費 (1,781) 1,781	<p>県内の大学生等が卒業後も山梨ファンとして本県の魅力を伝えられるよう、本県の自然や歴史等に対する理解が深まる講座や現地視察を実施するとともに、これらの受講者を「山梨の魅力メッセンジャー」として認定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「山梨の魅力メッセンジャー」の認定 認定者 283 人 累計 1,842 人（平成 21 年 3 月末現在）
5 携帯電話専用 観光ホームページの充実 【観光振興課】	——	<p>県内事業者等の情報発信を支援するとともに、観光客等がいつでもどこでも簡単に必要な情報を入手できるようにするため、携帯電話専用構築した観光ホームページの一層の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> QRコードの継続設置 JR 駅・市町村・旅館等宿泊施設・災害避難所 3,000 箇所 掲載情報の更新 観光ネットと連動させ、常に最新情報を提供
6 映像産業招致 の推進 【観光企画・ブランド推進課】	観光総務費 (3,200) 2,445	<p>本県のイメージアップと誘客を図るため、フィルムコミッションにより、映画やテレビなどの撮影（ロケーション）の誘致・支援を行い、映像を通して本県の魅力を広く発信するとともに、これら映像産業の招致に向け、映画会社等へのセールスなど働きかけを強化した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 映画・テレビ等の撮影の誘致・支援 143 件 ロケ地データベース情報の充実 映画会社等へのセールス 31 社
7 やまなしライ フの推進 【観光振興課】	観光総務費 (9,200) 7,806	<p>二地域居住の促進により、本県の交流・定住人口の増加を図るため、本県での暮らし（やまなしライフ）に関する相談窓口の運営や相談会の開催を行うとともに、</p>

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
8 Uターン・I ターン就職の 促進 【労政雇用課】	千円 雇用対策費 (12,007) 7,650	<p>居住体験の機会を提供する市町村に対して支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「グリーンカフェやまなし」における相談 306件 「やまなしライフ」相談会の開催 平成20年7月 参加者123人 相談件数342件 平成21年1月 参加者171人 相談件数399件 「やまなしライフ」体験機会提供市町村への支援 二地域居住体験施設の整備支援 甲府市、北杜市 二地域居住誘導促進モニタリング調査の実施 モニター認定者 50人 <p>県内労働力を確保するため、県外の学生やU・Iターン希望者に対して企業情報を提供するとともに、就職相談の実施や就職面接会を開催するなど、UターンやIターン就職を促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ふるさと山梨就職相談室での就職相談等の実施 1,797件 就職面接会の開催 平成20年5月 参加者95人 参加企業60社

「チャレンジ山梨行動計画」 政策別実施状況

基本 目標	6	「つどう・やまなし」の実現
----------	---	---------------

政策	2	時代のニーズを満たす多様な観光の振興	計画掲載事業数 (再掲は除く。)	18	
<p>【政策推進に当たっての基本的考え方】 美しい自然、良質な温泉、新鮮でおいしい農産物など、本県には、「健康」や「癒し」といった観光客のニーズを満たす地域資源が数多くあります。これらを活用し、「日本のスイス」と呼ばれるような観光地づくりを進め、観光客の大幅な増加を図ります。</p>					
平成20年度の主な取り組み状況	項 目		頁	担当部局	
	○ 中国及び台湾へのトップセールス		P.122	観 光 部	
	○ インバウンド観光推進機構の創設		P.122	観 光 部	
	○ 山梨観光懇話会の開催		P.123	観 光 部	
	○ 産業観光フォーラムの開催		P.124	観 光 部	
	○ ワインツーリズム振興事業への支援		P.124	観 光 部	
	○ 観光商談会等の開催		P.125	観 光 部	
	○ ジビエの利用拡大と処理施設の整備促進		P.125	農 政 部	
	○ 観光地再生アドバイザーの派遣		P.126	観 光 部	
○ 富士の国やまなし観光振興施設整備費補助金による支援		P.126	観 光 部		
事業費	行動計画の事業費（4年間の計画額）			9,082 百万円	
	施策・事業の実施に要した事業費（本年度までの実績額）			5,585 百万円	
	前年度までの事業費			2,721 百万円	
	本年度の事業費			2,864 百万円	
数値目標の達成状況	数 値 目 標 の 名 称	基 準 値 (基準年度) A	目 標 値 (目標年度) B	現 況 値 (直近データ) C	進捗率(%) $\left(\frac{C-A}{B-A} \times 100\right)$
	観光客数	44,040 千人 (H18)	50,000 千人 (H22)	47,529 人 (H20)	58.5
	外国人観光客数	689 千人 (H18)	1,000 千人 (H22)	870 千人 (H20)	58.2

主要な施策の成果

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
1 海外誘客宣伝活動の実施 【国際交流課】	千円 観光宣伝費 (5,900) 5,458	<p>本県の魅力を積極的に海外に売り込むため、市町村や観光事業者等と連携し、中国および台湾において、誘客に向けたトップセールスを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国観光トップセールス 平成20年4月 山梨・静岡・神奈川3県知事による合同観光プロモーション(上海市) 3県と上海市による観光交流等に関する覚書締結(上海市) 台湾観光トップセールス 平成20年6月 「フードタイペイ」山梨ブースでのプロモーション(台北市) 「富士の国やまなしの夕べ」の開催(台北市)
2 外国人旅行客受入の向上 【国際交流課】	観光宣伝費 (728) 397	<p>外国人旅行客の受入体制の充実を図るため、旅館組合等が行う接遇等に関する研修会の開催に対して支援した。また、外国人旅行者をサポートする通訳ボランティアを育成・組織化し、その活用を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 韓国人観光客もてなし向上研修会の開催 5地域11回 平成21年2月～3月 参加者244人 通訳ボランティアの育成・組織化 英語・韓国語観光ボランティアガイド研修会 5回 平成21年1月～3月 参加者192人
3 新たな観光振興推進体制の確立 【観光振興課】	観光総務費 (342) 164	<p>国内外の観光客の効果的・効率的な誘致を図るため、産学官が協働して観光の振興に取り組む新たな組織の創設及び本県の観光振興に関する団体の再編・統合についての検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> インバウンド観光推進機構の創設 平成20年6月 観光物産連盟と大型観光キャンペーン推進協議会等の統合に向けた検討及び準備

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
4 富士の国やま なしロングス ティの推進 【観光企画・ブランド推進課】	千円 観光総務費 (3,000) 2,975	<p>本県に長期滞在する旅行客の増加を図るため、グリーンツーリズムやエコツアー等の滞在メニューを含むモニターツアーを実施し、山梨の新たな魅力として情報発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子三世代を対象としたツアーの実施 2企画 ・広告宣伝の実施
5 やまなし都市 農村交流の促 進 【観光振興課】	農業総務費 (2,494) 2,494	<p>本県におけるグリーンツーリズムの普及を促進するため、農山村地域の多様な資源を活用し、都市住民との交流活動に積極的に取り組む市町村や富士の国やまなし農村休暇邑協会の活動に対して支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村への支援 <ul style="list-style-type: none"> 小菅村 地域連携システム整備事業 ・富士の国やまなし農村休暇邑協会への支援 <ul style="list-style-type: none"> グリーンツーリズム総合戦略事業 グリーンツーリズムビジネス育成事業
6 観光懇話会の 開催 【観光企画・ブランド推進課】	観光総務費 (950) 542	<p>今後の観光振興の在り方について検討するため、観光カリスマや学識経験者等で構成する観光懇話会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山梨県観光懇話会の開催 4回

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
7 産業観光の振興 【観光企画・ブランド推進課】	千円 観光総務費 (1,000) 1,000	<p>モノづくりの現場や歴史など、産業に関する施設や技術等を資源として活用し、これらを新たな観光需要に結び付けるため、山梨県中小企業団体中央会が行う産業観光推進体制の整備に向けた取り組みに対して支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業観光フォーラムの開催 平成21年1月 モデルコースの作成 企業等への働きかけ 産業観光ウェブサイトの作成 モニターツアーの実施
8 地域観光コーディネート促進 【観光企画・ブランド推進課】	観光総務費 (2,000) 2,000	<p>到着地で様々なメニューを楽しみたいという観光客のニーズに応えられるよう、地域でこそ知り得る観光素材をとりまとめ市場に流通させる仲介組織を設立する地域観光協会等の取り組みに対して支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域観光協会等への支援 1団体 ワインツーリズム振興事業への支援
9 エコツーリズムの推進 【観光資源課】	企画総務費 (650) 637	<p>自然環境に恵まれた南アルプスや八ヶ岳南麓、奥秩父などにおけるエコツーリズムの普及・定着を図るため、これらの地域におけるリーダーとなる人材を育成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> エコツアーガイドスキルアップ研修会の開催 2回 総合研修会の開催 3地域各1回

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
10 宿泊客増大に向けた観光商談会の開催 【観光振興課】	千円 観光総務費 (1,482) 1,078	本県に宿泊する観光客の増大を図るため、北海道、東北地方等の遠方の旅行会社を対象とした観光商談会などを開催した。 ・観光商談会等の開催 4地域4回 フォローアップ 九州(福岡市) 平成20年10月 中四国(広島市・松山市) 平成20年10月 新たな地域 北海道(札幌市) 平成20年11月 東北(盛岡市・仙台市) 平成20年11月
11 もてなしの山梨特産畜産物生産流通への支援 【農村振興課】 【畜産課】	山村振興対策費 (16,182) 16,182 畜産振興費 (2,790) 2,660	甲州牛などの本県特産畜産物の生産及び消費拡大を図るため、観光と連携した生産基盤強化等に向けた取り組みを支援した。 ・優良繁殖雌牛導入に対する支援 20頭導入 ・ジビエの利用拡大と処理施設の整備促進 山梨県ジビエ活用連絡協議会の開催 2回 やまなし畜産マッチングフェアの開催 1回 シカ肉処理施設整備への支援 2町村
12 「癒しの小径」の整備 【県有林課】	緑のふるさと推進事業費 (30,250) 28,779	森林セラピー(療法)を普及するため、県有林内の歩道や案内板をユニバーサルデザインに基づき整備するとともに、景観や視覚に配慮した森林整備を行った。 ・県有林内の歩道、案内板等の整備 バリアフリー歩道の設置、ウッドチップ舗装工事 延長0.7km 案内板の設置 48基 ・景観や視覚に配慮した森林整備の実施 広葉樹の植栽等 1ha

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
13 森林の有する癒し効果の活用 【森林環境総務課】	千円 林業総務費 (485) 323	森林の有する癒し効果や健康増進機能等を地域資源として活用するため、関係者によるネットワークづくりを促進するとともに、プログラム開発に取り組む団体に専門家を派遣し、事業化を支援した。 ・モデルプログラムの開発を支援 2団体 ・研修会、情報交換会の開催 2回 ・やまなし森林セラピーネットワークの活動支援
14 県立大学における国際観光講座の実施 【私学文書課】	大 学 費 (325) 225	グローバルな観光人材を育成するため、学生や県民・企業が参加できる国際観光講座（公開講座）を県立大学で実施し、学習機会のさらなる充実を図った。 ・県立大学における公開講座の実施 平成21年1月～3月 3回 参加者125人
15 観光地域の再生 【観光振興課】	観光総務費 (2,000) 1,951	県内の主要な観光地の再興を図るため、観光事業者や地域住民が市町村等と協働して行う観光地の再生や魅力向上に向けた取り組みに対して支援した。 ・観光地資産実態調査の実施、観光資産管理組織の設立促進 2地区（昇仙峡、下部温泉郷） ・観光地再生アドバイザーの派遣 2地区（昇仙峡、下部温泉郷）
16 観光振興施設整備への支援 【森林整備課】 【治山林道課】 【観光資源課】 【道路整備課】 【道路管理課】 【治水課】	観光施設費 (80,000) 70,746 造林費 (6,583) 372 [6,211]	地域における観光の舞台づくりを計画的に進めるため、市町村等が行う観光振興施設の整備に対して支援した。また、モデル地域や富士山周辺の道路等を整備した。 ・「富士の国やまなし観光振興施設整備費補助金」による支援 山梨市西沢溪谷 遊歩道 北杜市増富温泉 駐車場、公衆トイレ など10市町村1事業者12箇所

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
17 温泉療養都市 づくりの促進 【観光企画・ブランド推進課】	千円 林道費 (424,360) 379,260 [45,100] 土木総務費 (83,141) 83,141 道路橋りょう総務費 (10,916) 10,916 道路橋りょう建設費 (2,508,850) 1,871,080 [637,770] 道路橋りょう整備費 (469,036) 365,663 [103,373]	<ul style="list-style-type: none"> ・観光に資する道路整備 <ul style="list-style-type: none"> 林道の改良、舗装 3路線 1.4 km 南アルプス線 0.4 km 川上牧丘線 0.5 km 丸山線 0.5 km 観光振興施設の周辺道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> 富士上吉田線（富士山登山道） 富士精進線（富士山登山道） 外4箇所 ・河川公園の整備 <ul style="list-style-type: none"> 桂川（桂川公園） 高室川（高室川親水公園） <p>「健康」、「癒し」、「滞在」等の新たな旅行需要を呼び起こし、観光客の増加につなげるため、温泉利用プログラム型健康増進施設と病院等との連携による温泉療養都市づくりを促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉療養都市づくりに向けた情報提供、助言等 随時

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
18 温泉健康づくりの普及への支援 【健康増進課】	千円 ———	<p>温泉を利用した健康づくりを普及させるため、温泉利用プログラム型健康増進施設に必要な温泉入浴指導員の養成に対して支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉入浴指導員養成講習会（財）日本健康開発財団への支援 <p>養成講習会の広報及び講師派遣 平成 21 年 3 月 笛吹市内の温泉施設 受講者 53 人</p>